「環境方針」

《基本理念》

環境破壊が地球的規模に拡大している現在、当社及び関連会社は、緑豊かな環境を保全し、後世に引き継ぐことが、全人類に課せられた最重要課題であると認識し、環境意識を高め、日々の企業活動を通じて、環境負荷の低減と継続的改善に努めて参ります。

《適用範囲》

本方針は、当社及び関連会社の全役員及び従業員に適用されます。また、サプライヤーを含むすべてのビジネスパートナー及び関係者の皆様にも本方針への理解と協力を求め、サプライチェーン全体での環境負荷低減に取り組みます。

《行動指針》

私たちは、環境負荷の低減と継続的改善のため、以下の活動を推進します。

１．環境への配慮

当社及び関連会社は、それぞれの企業活動が、周囲の環境に対し、悪影響を与えないよう配慮します。

特に下記事項を重視して、環境保全における社会的責任を遂行します。

- **梱包材の削減、リサイクル利用**
- **CO_2、NOx排出量の削減**
- **エコ商品の積極的利用及び拡販**
- **環境負荷物質の使用削減又は禁止**

また、お客様における製品の使用時や廃棄時の環境負荷低減を考慮するとともに、生物多様性の保全に配慮して調達された原材料から作られる製品を優先します。

２．省資源、省エネルギー、リサイクルの推進

当社及び関連会社は、企業活動において、資源及びエネルギーの使用量の削減に努めます。特に下記事項を重視して、環境型社会の実現に努めます。

- **電気エネルギーの効率的利用**
- **紙の使用量削減及び文書電子化の推進**
- **廃棄物の削減、分別化及びリサイクル化**

また、合わせて、水資源の効率的な利用、化学物質の適正管理、大気汚染の予防にも取り組みます。

３．環境関連法規とその他要求事項の順守

当社及び関連会社は、環境法令に関する諸法令・条例はもとより、当社及び関連会社が締結した環境保全に係る契約、規定、覚書等を誠実に順守します。

４．組織的改善

当社及び関連会社は、当社及び関連会社のEMS（環境マネジメントシステム）が効果的なものであるかを定期的に見直し、改善するとともに、環境汚染に対する適切な予防活動（定常時・非定常時）を実施します。

５．啓蒙及び啓発活動

当社は、全従業員に対し、この環境方針を周知徹底し、理解させ、環境目標を達成するために必要な教育・訓練を実施します。

６．推進体制

本方針の推進に関する最高責任者は取締役社長とし、管理事業本部がその推進と運用を監督します。主要な環境課題については具体的な定量的目標を設定し、その進捗を管理します。また、社会情勢や事業リスクの変化を鑑み、本方針を定期的に見直し、継続的な改善に努めます。

７．情報開示

当社及び関連会社は、環境に対する取り組み及び目標の進捗状況について、適切に情報を開示します。

2026年2月5日

旭日産業株式会社

取締役社長

児玉　幹雄